別記様式第３号（第５条関係）

世 帯 調 書 及 び 同 意 書

<table>
<tr><td colspan="2">申請者氏名</td><td colspan="3"></td><td>受療者氏名</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="9">①受療者の属する世帯構成</td><td colspan="2">世帯構成員氏名</td><td>続柄</td><td>性別</td><td>生年月日</td><td>個人番号</td><td>備考</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="4">②世帯外扶養義務者</td><td>氏名</td><td></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>住所</td><td></td></tr>
<tr><td>氏名</td><td></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>住所</td><td></td></tr>
</table>

養育医療の給付の認定に必要な受療者の属する世帯構成員の市町村民税関係及び生活保護の認定状況の調査に同意します。

年　　月　　日

申請者氏名

菊陽町長　様

注）記入方法については、裏の記入要領を参照してください。

記入要領

（1）「世帯構成員」とは，児童本人と生計を一にしている者をいいます。本人を含めて、全世帯構成員を記載してください。

「扶養義務者」とは、父、母、祖父母、養父母、兄弟姉妹、そのほか家庭裁判所で扶養の義務が負わされたおじ、おば等、民法第８７７条に定められている者です。

（2）「続柄」は受療者本人からみた関係を書いてください。

（3）世帯構成員中、受療者本人以外に育成医療の給付、養育医療の給付、療育医療の給付を受け、又は受けることが決定しているときは、その旨を備考欄に記入してください。

（4）「世帯外扶養義務者」の欄には、世帯構成員以外で現に受療者本人に対して扶養を履行している扶養義務者がいる場合にのみ記入してください。